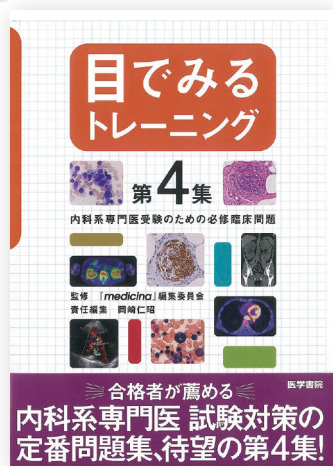


## # 今月の特集関連本

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.1383) に  
ご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



## 目でみるトレーニング 第4集

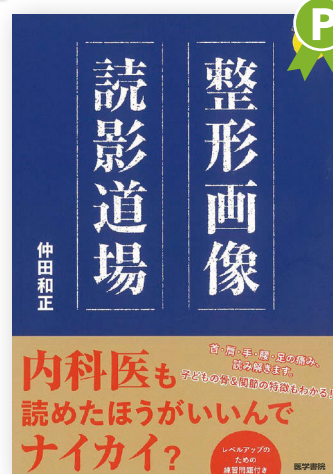
内科系専門医受験のための必修臨床問題

「medicina」編集委員会＝監修

岡崎仁昭＝責任編集

本体 6,000 円＋税／B5 判・336 頁／医学書院／2019

内科系専門医試験対策に定評がある臨床問題集の第4集。病歴、身体診察、検査、そしてX線やCT・MRIなどの画像所見、細菌学・病理学的所見から診断・治療などを問う内科全領域にわたる146問の症例問題は、内科系専門医をめざす全ての医師に解いておいてもらいたい。総合内科専門医が出題・解説する本シリーズは、専門医取得に際し求められる症例サマリーを作成する際の参考にもなり、合格者たちが薦める定番書となっている。



《ジェネラリストBOOKS》

## 整形画像読影道場

仲田和正＝著

本体 3,600 円＋税／A5 判・164 頁／医学書院／2019

内科医も、これは読めたほうがいいんでナイカイ？ 本誌連載発の書籍、大好評です。

プライマリ・ケアの現場で多くみられる首・肩・手・腰・膝・足の痛み。内科医に必要な整形疾患に関する知識、X線画像の読み方、診断のポイント、そして記憶に残る覚え方などを多くの写真やイラストとともに解説します。高齢者に多い疾患だけでなく、子どもに特有の疾患や骨・関節の特徴も詳しく解説。レベルアップのための練習問題もついています。



内科救急で使える！

## Point-of-Care 超音波ベーシックス

[Web 動画付]

亀田 徹＝著

4,500 円＋税／B5 判・240 頁／医学書院／2019

こちらも本誌連載発！ 臨床医が診断推論に基づき観察部位を絞って行う超音波検査として、いま注目を集めている Point-of-Care 超音波 (POCUS)。内科救急でよくみる腹部・循環器・呼吸器疾患への活用法をエビデンスに基づいてわかりやすく解説しました。身体所見と POCUS をどう組み合わせるかなど、聴診器のように日常的に超音波を活用するためのノウハウが詰まった1冊です。Web 動画 243 本つき！



## #今月の特集関連本

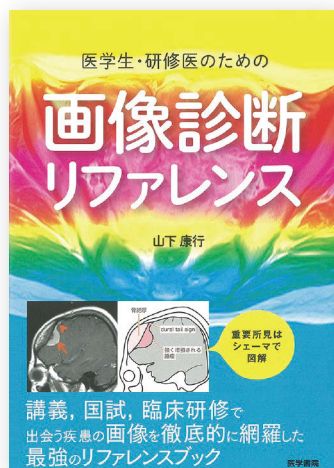


### レジデントのための 画像診断の鉄則

山下康行＝著

本体 3,800 円＋税／B5 判・240 頁／医学書院／2019

「CT、MRI、超音波…モダリティの使い分けはどうする?」「押さえておくべき胸部 CT のサインは?」といった画像診断のギモンに答える 1 冊がついに登場! 著者がこれまで研修医や医学生との読影カンファレンスで語ってきた画像診断のコツやピットフォールを、最低限押さえておくべき「鉄則」としてまとめて披露する。



### 医学生・研修医のための 画像診断リファレンス

山下康行＝著

本体 4,200 円＋税／B5 判・304 頁／医学書院／2018

講義・国試・臨床研修で出会う疾患の画像を網羅した最強のリファレンスブックがついに登場! 重要所見は、矢印で示すだけでなく、シェーマでわかりやすく図解。画像診断に苦手意識をもつ初學者にも、各疾患の病態や画像の基本的な知識が身につく構成となっている。読影するうえで理解が欠かせない画像解剖も丁寧に解説。医学生や研修医のみならず、画像診断に関心をもつジェネラリストや診療放射線技師にも役立つ 1 冊。



診断力が高まる

### 解剖×画像所見×身体診察マスターブック

Sagar Dugani, Jeffrey E. Alfonsi, Anne M. R. Agur, Arthur F. Dalley＝編  
前田恵理子＝監訳

本体 5,800 円＋税／B5 判・408 頁／医学書院／2018

医学教育で分断して教えられがちな、解剖・画像所見・身体診察を有機的に統合して診断につなげる統合的アプローチを紹介。具体的な疾患をベースに豊富な情報を収載し、システムティックに診断の流れを紹介しており、きわめて実践的なつくりとなっている。身体の部位ごとにまず基本知識をおさらいし、そのうえで症例をもとに統合的アプローチを学ぶ、という構成は、医学生・研修医にも好適。

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.1383) に  
ご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



## 《ジェネラリスト BOOKS》

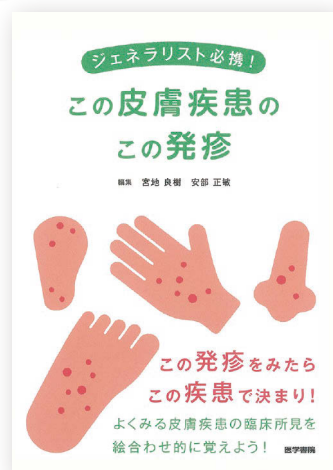
### 身体診察 免許皆伝

目的別フィジカルの取り方 伝授します

平島 修、志水太郎、和足孝之＝編

本体 4,200 円＋税／A5 判・248 頁／医学書院／2017

全国でベッドサイド教育を展開する編者らによる身体診察の決定版！ 外来・病棟・在宅で、ある疾患を疑ったら次に何をすべきなのか。臨床ですぐに使える次の一手を、こだわりの写真とともに伝授。常に便利な検査機器が身近にあるとは限らない。視て、聴いて、触って、嗅いで、rule in/rule out できる徒手空拳の技（アート）を身につけよう。“最強の一番弟子”養成のための 1 冊。



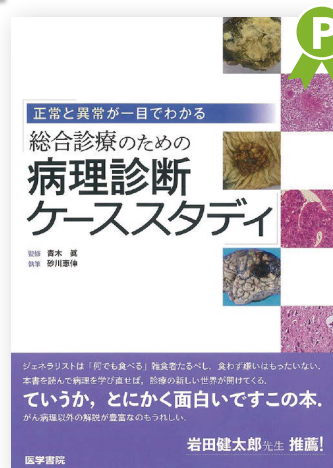
## ジェネラリスト必携！

### この皮膚疾患のこの発疹

宮地良樹、安部正敏＝編

本体 4,000 円＋税／A5 判・256 頁／医学書院／2019

よくみる皮膚疾患の臨床所見を網羅した“発疹のポケット図鑑”が登場！ 外来・病棟・在宅など診療の現場で出合いがちな皮膚疾患の“これぞ典型疹”といえる臨床写真を多数提示し、診断のコツとツボを丁寧に解説。コモンディージーズはもちろん、「よくみるけどなんだろう？」というディープな皮膚疾患も収載。さあ、本書を片手に各疾患の臨床所見を絵合わせ的に覚えよう！



## 正常と異常が一目でわかる 総合診療のための病理診断ケーススタディ

青木 眞＝監修

砂川恵伸＝執筆

本体 4,000 円＋税／B5 判・152 頁／医学書院／2019

病理と内科の専門医資格をもつ著者が、内科診断のための「正常と異常の基礎」を解説する。壊死・萎縮・塞栓・炎症・腫瘍といった病変のパターンを、20 の症例で学んでいく。病変所見に加え、「正常像」も提示し、何が変わったのか、どう変わったのかを見える形で提示する。病理診断を学びたい、またはもう一度病理診断を学びたいという初学者向けに書かれた本書は、臨床像のもつシナリオの抽出法を伝授する。